

信頼を集め続ける、サンバートラック独自のメカニズム。

サンバーなら、らくらく積める。

■広さを活かせる積みやすさ"スクエア荷台"

荷台の広さを活かして、フラットなキャビン背面。コンテナなどの箱モノ積荷も下から上までピッタリと効率よく積み込みます。

みかんコンテナ 52箱+2箱
522×365×309mm
13箱×4段積み+2箱(縦積み)

りんごコンテナ 48箱
635×320×325mm
12箱×4段積み

サンバーなら、ゆったり乗れる。

■フルキャブ・リヤエンジン構造

運転席を前輪の上に、エンジンを後輪の後に配置した、スペース効率抜群のフルキャブ・リヤエンジン構造。荷台はもちろん運転席も足もとまで広く、運転席シートスライド&リクライニングも実現。エンジンが運転席から遠いため静粛性にも優れます。

サンバーのフルキャブ・リヤエンジン構造

足もとまで広く、助手席との間隔も広げる。ペダルやステアリングが体の正面で操作しやすい。

運転席が前方にあるので、無理なく荷台を広くできて視界も良好。

一般的な軽トラックの構造

足もととタイヤハウスがあるため狭く、乗り降りも窮屈です。

運転席が後方にあるので荷台を広くしにくい。空荷時に後輪が空まわりやすい。

イメージ図

サンバーなら、しっかり運べる、スムーズに走れる。

■4気筒EGIエンジン

全回転域でスムーズに吹け上がり、どんな道でも走りやすい4気筒EGIエンジン。燃費が良く、振動・騒音の少なさも魅力です。

■4輪独立サスペンション

路面からの衝撃を4つの独立したサスペンションが効率的に吸収し、人と荷物に優しい乗り心地を実現。路面の凹凸でフラフラしにくく、カーブでの走行安定性にも優れた、クラス唯一の本格的な足回りです。

■リヤエンジン

つねに後輪に安定して荷重がかかるリヤエンジン。走行中もスイッチひとつで2WDと4WDを切り替えられるセレクトイブ4WDや、超低速ギヤ(EL=エクストラ・ロー)との組み合わせで、積載時の悪路登坂も余裕です。

■最小回転半径3.9m

ホイールベースをコンパクトに収められるフルキャブ構造ならではの、小回りの良さも魅力です。

最高出力(ネット) **35kW**(48PS)/6400rpm
最大トルク(ネット) **58N・m**(5.9kg-m)/3200rpm
10・15モード燃費 **17.0km/l**
4WD・EL+5MT

クラス No.1

4輪独立サス車 非4輪独立サス車 イメージ図

下り坂のブレーキも安心。後輪が空回りしにくい。イメージ図

サンバーなら、タフで安心、長く使える。

■シャシーフレーム付新環状力骨構造

ボディを貫く頑丈なシャシーフレームと、キャビンを包みこむSUBARU独自の新環状力骨構造が、全方位からの衝撃を効果的に吸収。さらに補強材入りのドアも安全ボディの一部として機能する設計です。

■SRSエアバッグ&衝撃吸収ステアリングシステム

運転席SRSエアバッグを標準装備。また、衝突時に車内にハンドルが突き出しにくく、乗員がハンドルにぶつかった際の衝撃もやわらげる衝撃吸収ステアリングシステムを採用しています。

SRS=Supplemental Restraint System[補助拘束装置]
SRSエアバッグについては安全上ご注意いただきたい項目があります。必ず車両の取扱説明書をお読みください。なお、SRSエアバッグは衝突時の衝撃が弱い場合は作動しない場合があります。SRSエアバッグはシートベルトの正しい装着を前提として効果を発揮します。

■ロードリミッター付3点式ELRシートベルト(運転席ショルダーアジャスター付)

■フロントベンチレーテッドディスクブレーキ

亜鉛メッキ鋼板&カチオン電着塗装 鉄板断面部にシーリングを施し、荷台やドアパネルには錆びにくい亜鉛メッキ鋼板を採用。さらにボディ全体のカチオン電着塗装など、耐久性が高く錆に強いのもサンバーの特長です。

※撮影のため、カチオン着色しています。

クラス No.1

シャシーフレーム
新環状力骨構造
強化部位

衝撃吸収ステアリングシステム
変形イメージ図

★軽キャブトラック 2004年9月現在

EQUIPMENT

TBプロフェッショナル特別装備

- ★12インチラジアルタイヤ(オフロードタイプ) ★ビニールレザーシート
- ★フルエアミックスエアコン ★歩み板対応リヤアオリ(チェーン格納対応式、3点ロープック付)

TBプロフェッショナル主要装備

- 【外装】**
- フロントグリル(ブラック)●フロントカラードバンパー●アンダーカバー●ロープック付鳥居●荷台作業灯●荷台昇降用ステップ
- 【内装】**
- 運転席サンバイザー(チケットホルダー付)●セラミックバイザー●グリーンガラス●グロブボックス●インパネ4点ポケット●センターマルチボックス●カップホルダー(4個)付コントロールボックス(リヤトレイ&フロントトレイ付)●ツルホルダー●助手席アシストグリップ●ルームランプ(運転席ドア連動)●フロアマット
- 【視界】**
- マルチリフレクターヘッドライト●ミスト付2速フロントワイパー
- 【操作性・計器盤・警告灯・オーディオ】**
- 等速ジョイント付ステアリング●助手席ドアキーロック●ブルーメーター&メーターパネル透過照明●イグニッションキー抜き忘れウォーニングブザー●AM電子チューナーオーディオ(スピーカー内蔵/時計機能付)●フラットダクト
- 【シフト】**
- 運転席シートスライド&リクライニング
- 【メーカー装着オプション】**
- ▲車速感応式パワーステアリング
 - ※その他、ディーラー装着オプションとして強化サスペンションをご用意しています。詳しくは販売店にお問い合わせください。

SPECIFICATIONS

- 車名・型式:スバル・LE-TT2
- 車種:トラック3方開/セレクトイブ4WD/EL+5MT/TB Professional
- 類別:003
- 【寸法・重量】
- 全長×全幅×全高(mm):3395×1475×1815
- 荷台長×荷台幅×荷台高(mm):1940×1410×290
- 床面地上高(mm):665
- ホイールベース(mm):1885
- トレッド(前/後)(mm):1280/1280
- 最低地上高(mm):185
- 車両重量(kg):790
- 乗車定員(名):2
- 最大積載量(kg):350
- 【性能】
- 最小回転半径(m):3.9
- 燃料消費率(km/dl)10・15モード燃費(国土交通省審査値):17.0
- 主要燃費向上対策:電動パワーステアリング(パワーステアリング装着車)/電子制御燃料噴射装置
- 【エンジン】
- 型式・種類:EN07/水冷直列4気筒SOHC/自然吸気
- 内径×行程(mm):56.0×66.8
- 総排気量(cc):658
- 圧縮比:10.2
- 最高出力[kW(PS)/rpm]:35(48)/6400
- 最大トルク[ネット][N・m(kg-m)/rpm]:58(5.9)/3200
- 燃料供給装置:EGI(電子制御燃料噴射装置)/マルチポイント・インジェクション
- 使用燃料(燃料タンク容量):無鉛レギュラーガソリン(40ℓ)
- 【トランスミッション】
- 変速機形式:EL+5MT/EL+前進5速 後退1速
- 変速比(EL=エクストラ・ロー):5.888
- 変速比(第1~5速):4.090/2.470/1.615/1.125/0.861
- 変速比(後退):5.866
- 最終減速比:6.500
- 【ステアリング】
- 歯車形式:ラック&ピニオン式
- 【懸架装置】
- サスペンション(前/後):マクファーソンストラット式独立懸架/セミトレーリングアーム式独立懸架
- タイヤ(前/後):145R12-6PR LT
- 【制動装置】
- 主ブレーキ形式:油圧式対角2系統(倍力装置付)
- ブレーキ(前/後):ベンチレーテッドディスク/リレーティングブレーキ
- 駐車ブレーキ形式:機械式後2輪制動

■EL+5MT=エクストラ・ロー+16速マニュアルトランスミッション ■「10・15モード」は都市内高速走行等が加味されているため、同じ車両で測定した場合、「10モード」より平均的には7%程度高い値(自工会調べ)となります。なお、これらの燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には運転条件、習慣および整備状況等により燃料消費率が異なります。■新単位として、出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg・m」から「N・m」に切り替わります。(出力換算値:1PS=0.7355kW、トルク換算値1kg・m=9.80665N・m) ■エンジン出力表示には、クロス値とネット値があります。「クロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「クロス」よりも10%程度低い値(自工会調べ)となっています。■記載価格はメーカー希望小売価格に消費税が含まれた総額表示となっております。■メーカー希望小売価格は参考価格です。なお販売価格は、各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。■価格にはオプションは含まれておりません。■税金(消費税を除く)、保険料、登録等に併用諸費用等は別途申し受けます。■登録等に併用手数料代費用については別途消費税を申し受けます。

平成12年基準排出ガス50%低減レベル(平成14年排出ガス規制クリア)

燃費基準達成率 平成22年度燃費基準達成

この仕様はお断りなく変更する場合があります。
 ■写真は印刷インクの色上、実際の色とは異なって見えることがあります。
 ■実際の走行にあたっては、取扱説明書をよくお読みください。

■「SUBARU お客様センター」SUBARUコール 0120-052215

受付時間:9:00~17:00(平日)。土日祝は9:00~12:00、13:00~17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を受けております。

①ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続き 他) ②お問い合わせ/ご相談

※平日の12:00~13:00及び土日祝は①のインフォメーションサービスのみとなります。

■SUBARU最新情報をインターネットで。

www.subaru.co.jp

シートベルト、チャイルドシートを忘れずに。

スピードはひかえめに、安全はSUBARUの願い。

2004T-89(2004.10)

軽自動車にも保管場が必要です。



富士重工業株式会社
東京都新宿区西新宿1-7-2スバルビル(〒160-8316)
スバルマーケティング本部マーケティング推進部